

# 我が家は楽し（1951）

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 B&W

時間 91分

初公開日 1951/03/21

公開情報 松竹

## 【解説】

田中澄江が自らの原案を柳井隆雄とともに脚本化し、中村登が監督したホームドラマ。笠智衆、山田五十鈴、高峰秀子、岸恵子らの好演が光る佳作。

植村孝作は妻と四人の娘を持ち、貧しいながらも楽しい日々を送っていた。孝作は勤続二十五周年を表彰されることになり、妻なみ子を相手に表彰式の準備に余念がない。表彰には金一封が出るので、なみ子はその金で次女の修学旅行費を出すつもりだった。しかし表彰式の帰り、夫婦二人で少しばかりの買い物をした後、残りの金をすべてすられてしまう。なみ子はそのことを家族には告げず、自分の服を売って金を工面した。さらに住み慣れた家からも立ち退きを迫られるが、娘の朋子が描いた絵がきっかけで、やがて事態は好転していく。

## 【クレジット】

監督 中村登

製作 小出孝

原作 田中澄江

脚本 田中澄江

柳井隆雄

撮影 厚田雄春

美術 熊谷正雄

編集 浜村義康

音楽 黛敏郎 Toshiro Mayuzumi

出演 笠智衆

山田五十鈴

高峰秀子

岸恵子

岡本克政

福井和子

佐田啓二

楠田薫

桜むつ子

高堂国典

増田順二

水上令子

青山杉作

南進一郎

